

平成24(2012)年2月4日第121号

学校だより

ふくはうち、おにはそと

2月4日の立春の前日が節分ですが、それに先立つ、1月28日(土)、幼稚園部では、用意した袋に目をあけるなどの絵を描き、角をつけたとても可愛い鬼の面を作成しました。その後、中庭で豆まきをしました。



(角を頭にのせてみました)

節分の豆まきの行事では、ご存じのように、撒かれた豆を自分の年齢(数え年)の数だけ食べる。また、自分の年の数の1つ多く食べると、体が丈夫になり、風邪をひかないというならわしがあるところもあります。豆は「魔滅」に通じ、鬼に豆をぶつけることにより、邪気を追い払い、一年の無病息災を願うという意味合いがあるそうです。

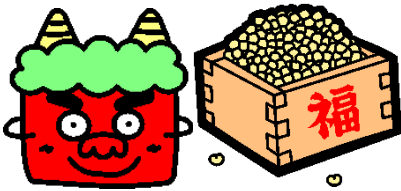


(鬼面の袋をかぶった後ろ姿)



多くの幼稚園部保護者が見守る中、園児達は楽しく日本の伝統行事を楽しんでいました。

因みに、幼稚園部では、園児達に日本の伝統的な行事を体験してもらうために、保護者のご協力を得て色々と工夫しています。感性豊かな子どもづくりの一環です。生き生きと活動している子どもたちを見ると、本当に嬉しくなります。具体的に「為すことによって学ぶ」学習は、きっと、後々まで素晴らしい思い出として残ることだと思います。



園児達に配った炒り豆は星組担任の山田先生が自宅で用意してくださいました。ありがとうございました。

ヒューストン日本語補習校

Japanese Educational Institute of Houston

12651 Briar Forest Drive, Suite 105, Houston, Texas 77077

Tel. 281-531-6743 / Fax. 281-531-6795 (事務局 火~金曜日)

Tel. / Fax. 713-973-0659 (職員室 土曜日のみ)

E-mail: jlssh@jeihouston.org Home Page: www.jeihouston.org

学習参観。わが子の成長を見る

後期の学習参観が1月28日(土)、第6時限目に開催されました。この参観は2日間に渡って開催されるもので、当日は、小1・3・5年生と中3年生の教室が該当でした。今回開催していない学級は2月11日開催します。2週続けて開催できない訳は、2月4日(土)に新入園・新入学生希望の面談等を開催するからです。

学習参観の様子を写真で紹介します。



(小1Aリッテンマイヤー学級)



(小1B名生学級)



(小3A安田学級)



(小3B大津学級)



(小3C縄手学級)



(小5A岡崎学級)



(小5B和田学級)



(中3清水・理科学級)

児童生徒たちは行儀よく学習していましたね。

高校・大学合格の便りが届く

年明けと共に本校生徒の進路決定の便りが届いています。1月21日の河合塾進学説明会でも丹羽筆人先生が本校生徒の進学先を例にとり、「ヒューストン日本語補習校生徒は大変に素晴らしい。」と話していました。

高等部の生徒の合格状況を見ますと、首都圏の大学では、早稲田大学、慶應大学が多く、上智大学、理科大、青山学院大学と続いています。また、国立大学を受験している生徒もいますから、これから報告が入ってくるかと思いますが、本当に奮闘していると思います。また、日本の高等学校への合格報告もあります。

一方、「残念ながら・・・。」という報告もありますが、受験した大学すべてに「ダメだった。」というものではないので、今後のよい知らせを待っているところです。

〈帰国子女受験のメリット〉

記すまでもなく、本校に在籍する園児、児童生徒は補習校と現地校の両方に通学しています。この二つの学校に通っているメリットを最大限に生かしてほしいと思います。

メリットについて言えば、帰国して受験する生徒は、英語においては日本にいる同世代の生徒より、数段よく理解しているし、会話能力も高いと言う事実です。また、見聞についても米国内はもとより世界のあちらこちらの情報を持ち、色々な体験も多くしていると言う事実もあります。簡単に言えば国際感覚が豊かであると言えるかと思います。

更には、受験に際しては帰国子女枠の制度もあり、一面では優遇されているとも言えます。

〈進学後に求められる日本語力・・・〉

さて、進学先が決まれば、そこで充実した学校生活を送ることが大切です。「合格した」と言う事は、その学校で勉学に勤しむ許可を得たと言う事であって、その後の学業生活を無為に過ごせば、卒業すら出来ない事になります。

入学後の課題は、多くの学校が入学後においても同様に帰国子女としての特別な教育課程が用意されていないところが多いと言う事です。と言う事は、端的に言えば、「国語力不足」が入学後の学業活動の足かせになり得ると言うことです。

そこで大切なことは、「補習校での学習活動を真面目に一生懸命に取り組む」ことの大切を認識し、自分の知的能力を伸張させ、読書を多くして物事に対する興味関心を深めること、作文や評論を書くことを通して豊かな情操を培うことなど、正に意欲的な補習校生活を送ることが大切です。今現在の一生懸命さが未来の自分づくりにつながることにあります。進学決定者の益々の奮闘努力を期待します。おめでとうございます。

お知らせ・・・お忘れなく・・・

その1

2月18日(土)、古今亭菊志ん師匠の落語会
下校のお迎えは3時35分をお願いします。

ヒューストン日本人会武智会長さんのご紹介を受け、補習校で開催します。参加者は園児、児童生徒、招待者等です。日本の伝統芸能を直接視聴する機会は滅多にありませんので楽しみにしています。

当日は、短縮日課に変更し、午後2時30分～3時15分迄、落語を視聴します。その後、教室に帰って終礼をしますので、お迎えは3時35分をお願いします。申し訳ありませんが、会場スペースの関係から、招待者以外の入場は出来ませんのでご了承ください。

その2

2月25日(土) 恒例の古本市

商工会婦人部主催の古本市を補習校放送室前で行います。収益金で児童生徒用図書を購入をしていただきます。ご協力の程、お願い申し上げます。

詳細は後日お知らせします。

その3

3月3日(土) 桃の節句

東日本大震災復興支援雑祭りチャリティー茶会

補習校と商工会婦人部・ショーイングジャパンによる茶会を補習校図書室で開催します。12時から4時頃までの予定です。たくさんのご来場をお待ちします。

詳細は後日お知らせします。

◆パトロール当番予定表2月11日◆

～よろしくお願いします～

	学年	順位	児童生徒氏名
★AM1	リーダー	小5	3 矢ヶ崎彩恵
		2	4 老田彩夏
		3	5 安田南菜
		4	7 奥原咲月
		5	8 前田ありさ
		6	10 荻島健人
		7	11 谷本芳樹
★PM1	リーダー	小5	12 永田玲央名
		2	13 石井美月
		3	15 小関玲榮
		4	16 河野優希
		5	17 スプリンガー茉莉
		6	18 大熊一矢
		7	19 グレイスマン絵里香

